

2013年1月24日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報6号
ガレオン国際空港近隣地区で警察と犯罪組織の銃撃戦が発生

ガレオン国際空港の西端から西方約2kmに所在する Morro do Dendê で、24日未明、軍警察特殊部隊(BOPE)が犯罪組織掃討作戦を行い、容疑者2名を射殺、住民1名が銃撃戦に巻き込まれて死亡しました。

今後の見通しについて BOPE から聴取したところ、掃討作戦は順調に行われており、今後、犯罪組織メンバーが同所から逃走を試みて混乱が生じたり、銃撃戦が再発する危険性は極めて低く、また、流れ弾が同所から直線距離で約7km離れた国際空港ターミナル付近まで到達する危険性はないとのことですが、ガレオン国際空港が所在する Ilha do Governador はグアナバラ湾の島であり、別添地図の通り、島に出入りする陸路は Av. Pres. João Goulart (通称 Linha Vermelha)のみですので、犯罪組織の周辺者が同地区から Linha Vermelha を経由して逃亡を試みる可能性は十分にあると考えられます。

当分の間は、ガレオン国際空港に向かう際には普段以上に周囲の状況に注意し、みだりに同島に立ち寄らないようにしてください。